

Web会場 令和3年1月22日(金) 13:30~15:30

| 時間 | 説明内容 | 説明者 |
|----------------|--|--|
| 13:30 (5分) | 事務局からのお知らせ | (一社)日本航空宇宙工業会 JAQG 事務局 部長 前畑 貴芳 |
| 13:35 (5分) | はじめに(趣旨説明) | 川崎重工業株式会社 航空宇宙システムカンパニー QM推進本部 統括基幹職 松田 豊 (JAQG幹事長) |
| 13:40 (10分) | SCMH 活動説明 SCMH 活動全般説明 SCMH 資料の概要、入手方法の説明 | 住友精密工業株式会社 航空宇宙品質保証部 品質マネジメント課 マネジャー 太田 茂雄(SCMH WG 主査) |
| 13:50 (20分) | 3.4 章 異物損傷(FOD)防止プログラム 本 SCMH は、SJAC9146 規格「異物損傷(FOD)防止プログラム」について、ガイダンスを提供します。異物損傷防止プログラムは、製品又はシステムの内部に意図せず混入又は残置された異物による損傷を防止するためにFODリスクを評価し軽減することを目的としています。 | ナブテスコ株式会社 航空宇宙カンパニー 品質保証部 品質管理課 馬場 宏充 |
| 14:10 (20分) | 7.1 章 作業移管の管理 本 SCMH は、効果的に作業移管の管理を実行するためのガイドライン及びテンプレートを提供します。各組織がゲート管理による効果的なリスク管理を行うことで、適時及び適切に、必要な管理レベルによる処置が行えるよう支援することを目的としています。 | 株式会社 SUBARU 航空宇宙カンパニー QMS 推進室 QMS 課 山本 潤太郎 |
| 14:30 (20分) | 3.10 章 現場からの意見吸上げ 本 SCMH は、従業員からのプロセス改善提案の吸い上げと利用に関するコミュニケーション方法及び仕組みを確立するためのガイドライン、方法論及びベストプラクティスを提供し、仕組みの改善に影響を与えることを可能にする適切なレベルまで、アイデアが確実に伝達されることを目的としています。 | 三菱電機株式会社 鎌倉製作所 品質保証部 品質保証第二課 課長 梶沼 雅仁 |
| 14:50 (20分) | 強固な QMS 構築のためのガイダンス文書 No.7 不祥事防止の取組み 本ガイダンスは、品質不祥事にかかる各調査報告書にて記載されている発生原因を、不正発生に繋がるメカニズムを検討する際に用いられる不正のトライアングルの枠組みで整理し、各組織における品質不正の潜在リスクを抽出して改善活動のきっかけとするためのアセスメントシートを提供します。 | 川崎重工業株式会社 航空宇宙システムカンパニー QM推進本部 QM計画部 QM計画課 基幹職 澤中 裕子 |
| 15:10 (20分) | 質問への回答 | 回答が終わり次第、SCMH 説明会を終了 |

令和2年度 JAQG SCMH 説明会 配布資料

目 次

| | JAQG SCMH 説明会 | 頁 |
|------|---|-----|
| 説明資料 | SCMH 活動説明 | 1-1 |
| | SCMH 3.4 章 異物損傷(FOD)防止プログラム | 2-1 |
| | SCMH 7.1 章 作業移管の管理 | 3-1 |
| | SCMH 3.10 章 現場からの意見吸上げ | 4-1 |
| | SCMH 強固なQMS構築のためのガイダンス文書 No. 7 不祥事防止の取組み | 5-1 |